

地区米山奨学委員会 委員 松田 振興 様

ロータリー米山記念奨学事業は、日本のロータリー独自で作り育てた事業であり、全34地区が参加する合同プロジェクトです。

1952年に事業が始まって以来、一貫して、日本で学ぶ外国人留学生を支援しています。

「公益財団法人ロータリー米山記念奨学会」というのは、日本のロータリーが協同して運営する奨学財団で、この事業をおこなうために、財源はすべて会員のみなさまからご寄付で成り立っています。この奨学金の最大の特長は「世話クラブ・カウンセラー制度」です。今はコロナで難しい部分もありますが、米山奨学生にはロータリー活動に参加してもらい、交流することを大切にしています。米山の由来は終戦翌年の1946年、“日本のロータリーの父”と呼ばれる米山梅吉氏が亡くなり、1952年に東京RCが「米山基金」の構想を発表しました。これは、海外から優秀な学生を招いて学費を援助し、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために“平和日本”を世界に伝え、国際親善と世界平和の願いというものでした。

2022学年度は、日本全国で898人(前年度910人)が採用され、各ロータリークラブでお世話をいただいています。累計では世界129の国と地域から2万2,875人を支援しています。

昨年度、2021-22年度の寄付金収入は13億4,579万円(前年度13億3,684万円)と、その前の年度とほぼ同額でした。

みなさまのご寄付はほとんどが奨学金に使われており、管理費は支出のわずか3%で、基本的には、利子収入で賄っていくよう努めています。

2660地区の個人平均寄付額は27,140円で全国2位です。本年は地区委員会として、30,000円を目標としております。この目標を達成するのにクラブ会員のみなさまのご協力が必要です、本年もよろしく願います。

米山学友会(関西)役員 梅 星 様

私は2019年～2020年大阪東ロータリークラブの米山奨学生、梅星と申します。本日は私の方から、卓話を担当させて頂きます。私は中国の上海出身で、2012年に大阪へ来ました。現在は関西医科大学の心療内科の博士二年生です。研究内容は心身症患者における光環境と病態との関連性という課題です。自分の趣味は、家で料理を作ったりします。料理以外バイクツーリングも好きです。一番遠いところは、石垣島までバイクをレンタルして島めぐりをしました。潮風を浴びながら夕日を迎い、深い印象を残しました。

私の米山歴としては、2019年修士2年生の時に大阪東ロータリークラブに1年間お世話になりました。卒業後は積極的学友会の活動を参加しており、元米山学友会会長ミンさんから紹介していただいて、今は米山学友会の役員として活動しています。また新規米山奨学生のメンターも担当させて頂いています。

私の奨学生時代は、ロータリークラブのお陰でたくさん新しいものを経験して、楽しかったです。まずは、留学生として日本文化をより深く学びました。例えば、世話クラブのカウンセラーに振袖を初体験させていただきました。また皆様からテーブルマナーも学んで、いつか役が立つだと思えます。そして、世界各国の奨学生、学友先輩と米山秋の研修会に参加しました。旅行中に良い友達をできて、今でもよく連絡しています。一緒に食事したり、旅行したりしています。ロータリー米山に通して、新しい縁を結んで、それはとても素晴らしいことだと思います。米山奨学生になったから、多国籍の奨学生たちと仲間になり、日本で世界を学びました。また人と触れ合う方法と、奉仕の嬉しさを身につけました。

卒業後、私は米山学友になり、そして米山学友会の役員に推薦していただきました。米山学友会で得られたものは、人との交流の機会が増えました。また、自分が世話する立場になり、自分の経験を生かして後輩の奨学生をサポートすることができました。奨学生になっても、学友になっても、皆さんの目標は一つです。それは日本と世界とを結ぶ「架け橋」となって、国際社会で活躍し、ロータリー活動の良さを理解する人材になることを目指しています。



HIGASHI-OSAKA EAST R.C.

国際ロータリー 第2660地区 東大阪東ロータリークラブ

## CLUB WEEKLY No.2736

国際ロータリー会長  
ジェニファー・E・ジョーンズ

会長 藤本 良男



大阪のロータリー100周年を祝おう!

「親睦、多様性、公平性、奉仕、  
リーダーシップを共に考えよう」

## 地域社会の経済発展月間・米山月間

例会日：2022年10月13日  
(令和4年10月13日)

## 今日の例会

2022年10月13日

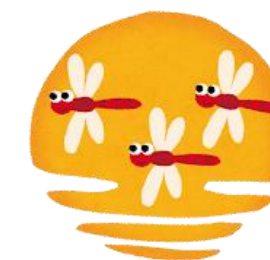
- 本日の卓話  
「サッカーと地域経済について」  
(株)F. C. 大阪  
代表取締役社長 近藤 祐輔 様

- 今日の歌「我等の生業」  
ピアノ 岩島 佳子 先生

- 例会前 第4回大橋ガバナー年度準備委員会

## 来週の例会

- 10月20日(木)休会
- 10月27日(木)  
卓話 北埜 登 君



## 会長の時間

藤本会長

今週になってぐっと涼しくなってきました。また、今週末には秋郷祭の時期になりました。会長の就任からすぐ期間が速く進むと思っております。先週は、米山奨学委員会の松田委員と梅星さんをお迎えして卓話をさせて頂きました。また、米山月間に対してますます会員の皆様と一緒に協力するのが、意義がある計画と思います。この事業は民間奨学金事業において我が国の最大規模を誇ると思えます。全国の奨学金寄付が全国に採用奨学生に割り当てられて、2660地区では今年は52人の奨学生が割り当てられました。去年が47人でしたが5人増して加増が全国第一位となっております。当地区ではたくさんのクラブが多くの寄附金を集めており、多くの世話クラブが名乗り挙げて奨学生を引き受けております。当クラブでは毎回、奨学生を受け入れ持続性のある事業と考えております。

また、この事業のもう一つとして奨学期間終了後も米山学友となりロータリーとの関係を継続することであり、研修の期間後は持続性のある米山学友としての関係を保ち、少しでもロータリーを理解してもらえるように我々会員が計画し努めたいものです。

今日の一言

はっきりした計画は、  
選択という苦痛から  
解放してくれる。

東大阪東ロータリークラブ

HP: <http://www.higashiosaka-eastrc.jp>

会長 藤本 良男

幹事 田原さおり

会報資料担当 大橋 秀典

創立 昭和40(1965)年3月4日 例会場: ホテルセイリウウ 例会: 毎週木曜日 12:30~

事務局: 〒579-8012 東大阪市上石切町1-11-12 ホテルセイリウウ302号室

TEL072-985-0189 FAX072-985-0577 E-mail:higashiohrc@air.ocn.ne.jp

**本日の卓話**  
**(株)F.C大阪 代表取締役社長**  
**近藤 祐輔 様のご略歴**

北海道文教大学明清高等学校から2005年にJ2に参入したザスパ草津に加入。  
 2007年に退団してからは地域リーグのバンディオンセ神戸/バンディオンセ加古川、FC大阪でプレーし、2014年1月に現役を引退。  
 FC大阪CRAVO監督およびFC大阪テクニカルディレクターを兼任する。  
 2015年1月にFC大阪の運営会社であった株式会社アールダッシュ専務取締役に就任し、2018年12月14日、同社取締役副社長に就任。  
 2021年3月13日、前任の疋田晴巳の急逝に伴い、株式会社F.C.大阪代表取締役社長に就任。



米山学友会(関西)役員 梅 星 様



**委員会報告**

◎米山奨学委員会 表 委員長  
 この度、北川会員にマルチプル7回目にご協力をいただきました。また石田会員、田原会員、新井会員にご協力いただきました。有難うございました。私、表がマルチプル10回目・メジャードナーに協力いたしました。引き続き皆様のご協力をよろしくお願い致します。

◎広報委員会 岡田委員長  
 公共イメージ向上セミナー報告  
 10月8日公共イメージ向上セミナーが開催されました。当日はコロナ感染防止対策のための定員制限により1クラブ1名の対面出席とそれ以外の方はオンラインの出席となりました。宮里Gの開会挨拶の後、5つのセッションについて各担当者から説明が行われました。

I)「大阪のロータリー100年、共感されるロータリーへ」  
 -公共イメージ向上の考え方-  
 「ロータリーはどのように認知されているか」を2660地区でのロータリー認知浸透調査を行ったところ、  
 ・名前だけを含めロータリーを知っている。61% (当地区)  
   京都 68% 神戸61% 東京23区 57%  
 ・各団体との比較について  
   ライオンズクラブを知っている 74%  
   ロータリークラブを知っている 57%  
 ・ロータリーのロゴマークをみたことがある 20%  
 ・ロータリークラブのイメージについて  
 ・ロータリーに期待する活動とは？

II)「SNSで伝えるロータリー」  
 日本のSNS利用者は8,270万人(普及率 82%)を数え、ロータリークラブとしては、目的に合ったSNSを活用する。

運用については、運用チームを編成し、クラブにとって適切なSNS媒体を選択します。  
 又、配信にはガイドラインに基づいた運営することが求められています。

III)「ニュースリリースのHow To」-情報発信ステークホルダーとの向き合い方  
 ロータリークラブの活動や存在自体が世の中に認知され、更に良好なイメージを持って頂くために広報活動を強化することが望まれます。主に「メディア」というステークホルダーに向けた広報活動の質を高めるためのポイントとは何かを考えて行きたい。

IV)「Myロータリーを活用しよう」  
 1) スマートフォンのホーム画面にMy Rotaryを登録を行い、いつでもアクセスできる環境を作る。  
 2) スマホで寄付を行うことが可能。  
 3) ブランドリソースセンターを覗いてみる。  
 4) ラーニングセンターで学ぶことができる。  
 5) ロータリーを知りストーリーを発信可能

V)「ロータリーロゴを正しく使う」-ロータリーのブランド力、認知度を高めよう-  
 正しいロゴの使用は何故重要か  
 1) 公共イメージの向上  
 2) 認知度の向上

**ロータリーの友 2022年10月号記事紹介**  
**(宮里地区ガバナーご紹介記事から抜粋)**

広報委員会  
 広報・雑誌担当 井上 家昌

<横組記事より>

1. P. 4~5  
 [RI会長メッセージ (RI指定記事)]  
 “ポリオに光を当てる”世界ポリオデーを迎える今月、二つの実績について着目します。一つは、初めて世界的な規模でポリオ根絶活動に着手し、30年以上にわたり主導してきたこと。そして、この壮大な目標を実現可能にするパートナーシップを形成してきたことです。このウイルスを根絶する必要があると決意を新たにしましょう。効果的な戦略に全力で取り組み、必要なリソースを投入し続けて、初めて実現するのです。

2. P. 7~13  
 [特集 米山月間&ロータリー学友参加推進週間]  
 「共に生きる世界への伝言」10月は米山月間です。10月7日を含む月曜から日曜までの1週間はロータリー学友参加推進週間です。彼らにスポットを当て、共に協力する機会を模索することが期待されています。

3. P. 14~19  
 [「ロータリーの友」創刊70周年特別企画]  
 「友」10年を振り返る  
 今回は2012年7月から22年6月までの10年間に委員長を務めた5人の特別顧問が任期中の思い出「友」に寄せる思いを語りました。  
 ※ロータリーの友委員長は2年の任期を終えると、友委員会の特別顧問になります。

<縦組記事より>

1. P. 13  
 [卓話の泉]  
 相続税の税務調査 大阪城南RC 梅崎 道夫 会員

2. P. 16~20  
 [友愛の広場] (私の選択)  
 ロータリーの将来について  
 佐佐保 福田 金治様(第2740地区長崎県 タクシー業)

**幹事報告**

田原幹事

<<これからの予定>>

- 【1】 本日例会前、第4回大橋ガバナー年度準備委員会
- 【2】 10/20(木)休会
- 【3】 10/22(土)~23日(日)秋の家族会
- 【4】 10/25(火)衛星クラブ例会 19:00~

<<連絡事項>>

- 【1】 秋の家族会の最終申し込みは本日が締め切りとなっております。多数のご参加よろしくお願い致します。
- 【2】 次週10月20日(木)は休会ですので、例会はございません。お間違えのないようお願いいたします。
- 【3】 11月17日(木)は友人紹介例会を開催いたします。場所はホテル日航大阪です。より多くの友人をクラブ例会へお誘い頂きますよう宜しくお願い致します。当日は、新入会員歓迎会ならびに衛星クラブとの合同例会を予定しております。会員の皆様のご出席是非ともよろしくお願い致します。



地区米山奨学委員会委員 松田 振興 氏

**出席報告**

10月6日

(10/6)の出席者数: 29名(2)  
 内ZOOM出席1名

ビジター1名: 地区米山奨学委員会委員 松田 振興 様  
 ゲスト1名: 米山学友会(関西)役員 梅 星 様

10/6 出席率: 64.44%

※( )内数字は出席免除会員の出席者数  
 会員: 56名(免除13名)

	9/15	9/22	9/29
HC出席	休会	27(3)名	31(3)名
MU出席		5(0)名	2(0)名
修正出席率		69.57%	71.74%